

ふらふら

(二財) 鳥取県労福協 第307号

題字 柴山抱海書



鳥取県労働者スポーツ祭典

(写真：昨年度第56回大会の様子)

今年度のスポーツ祭典地区大会（6月～9月）・県大会（10月）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止と致しました。労働者の健康増進とワーク・ライフ・バランスの推進を図り、地域・職場間の交流・親睦の場として、毎年開催しています。

目次

鳥取県労福協 新役員(理事)のご紹介	P2
鳥取県労福協三支部総会開催	P3
《ろうきん運動》 5つの取り組みのお願い	P4
こくみん共済coop「こどもの健全育成を目指す社会活動」	P5
鳥取県生協 第70回通常総代会開催	P6
鳥取医療生協 第76回通常総代会開催	P6
労働に関するお悩み相談コーナー	P7
こくみん共済coop「7才の交通安全プロジェクト」	P7
ライフサポートセンターとっとり「Mask Drive」の実施	P8



鳥取県労福協 新役員(理事)のご紹介

2020年5月28日(木)、鳥取県労福協第12回定時評議員会並びに第41回理事会を鳥取県労働会館に於いて開催し、理事の任期満了に伴う改選が決議され、新理事が決定しましたのでお知らせ致します。(尚、監事・評議員は、非改選期です。)

鳥取県労福協 理事 (10名)・監事 (2名)

役 職	名 前 (組織名)
理事長 (代表理事)	本 川 博 孝 (連合鳥取) ※新任
副理事長	井 上 匡 央 (連合鳥取) ※新任
	西 村 裕 生 (中国労金)
	松 崎 浩 哉 (こくみん共済coop)
専務理事 (業務執行理事)	安 部 泰 夫 (労福協) ※新任
理 事	山 本 謙 二 (県生協)
	桑 原 忠 章 (医療生協)
	藤 田 浩 二 (東部支部) ※新任
	盛 山 修 (中部支部)
	井 塚 和 幸 (西部支部) ※新任
監 事	吉 田 正 (連合鳥取)
	中 島 一 彦 (中国労金)

鳥取県労福協 評議員 (7名)

役 職	名 前 (組織・職業名)
評議員	澤 田 陽 子 (連合鳥取)
	林 大 介 (連合鳥取)
	河 村 正 之 (連合鳥取)
	田 中 穂 (連合鳥取)
	本 内 隆 彦 (こくみん共済coop)
	山 内 功 (弁護士)
	濱 田 由紀子 (弁護士)

■ ご退任の方々

理 事 安 長 章 (連合鳥取)
 // 桑 村 紀 幸 (連合鳥取)
 // 田 中 良 憲 (労福協)
 // 磯 見 義 春 (東部支部)
 // 景 山 礼 (西部支部)



就任ご挨拶



理事長
本 川 博 孝

日頃より労福協の活動にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。
 5月28日開催の第12回定時評議員会において理事長に就任しました。
 これまで、労福協の活動は、労働者・生活者の福祉向上に大きな役割を果たしてきましたが、活動領域は年々広がり、様々な事に柔軟に対応することが求められています。これまで以上に、加盟団体、会員のそれぞれの活動や課題を共有し労福協運動の前進に向け活動を進めてまいりますので、一層のご協力をお願いします。
 世界は今、新型コロナウイルスの感染が拡大し目に見えない恐怖に脅かされています。
 医療・介護・福祉をはじめ公益・物流・交通・生活必需品の供給を担い、休業や自粛要請により雇用や生活に深刻な影響を受けながらも頑張っている、すべての労働者・生活者の皆さんに対し敬意を表したいと思います。
 今必要なことは、新型コロナウイルス感染症の収束と、労働者・生活者の視点での経済活性化であり、誰もが安心して働き続けられる環境を取り戻すことです。あらためて共助の精神を大切にし、この難局を乗り越えなければなりません。
 すべての働く人の幸せと豊かさをめざして連帯・共同で安心・共生の福祉社会実現に向けて、みなさんと一緒に全力で活動していくことをお誓い申し上げ就任のご挨拶とします。

退任ご挨拶



安長前理事長

日頃より労福協の活動にご協力いただき感謝申し上げます。
 5月末をもちまして2期4年の理事長の任を退任いたしました。
 在任中は、格別のご厚情とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。
 昨年度の事業は無事に実施することが出来ました。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な活動が制約・自粛になっています。こうした状況下で「連帯・協同」「助け合い・支え合い」が、どう根付いているか問われています。
 今後とも微力ながら共生社会の実現に向けて地域活動に努力していくことをお誓いし退任のご挨拶とします。



田中前専務

5月28日開催の第12回協評議員会にて退任いたしました。在任中、みなさまのご指導・ご協力によって労福協運動に邁進できましたことに感謝申し上げます。
 福祉運動の意義を考え、輪を広げることの難しさを感じる大切な期間となりました。
 見渡せば様々な課題が見え、安心・安全な共生社会はまだ遠いと思いますが、夢と希望を持って前に進めさせていただきますようお願いして退任の挨拶にさせていただきます。
 ありがとうございました。

東
部
支
部

第48回 通常総会

今年の通常総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止という観点から、書面議決になりました。議案を各産別に配布し、2019年度の経過報告・決算報告・監査報告、そして2020年度の活動方針案・予算案・役員改選案について賛否を問い、全ての議案について過半数の賛成が得られ承認されました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、スポーツ祭典はすでに中止が決まっており、その他の活動も中止または縮小ということになるおそれがありますが、引き続き働く者同士の親睦と交流を深め、地域に密着した自主福祉活動、労働者の福祉向上をめざした活動を行いますので、ご協力よろしくお願いします。



役 職	氏 名	単組（職場）名
支 部 長	藤田 浩二(新)	J P 労組鳥取因幡支部
副 支 部 長	濱崎 耕次	N T T 労組鳥取分会
〃	西垣 幸憲(新)	グッドヒル労働組合
事 務 局 長	常藤 充博(新)	県教組東部支部
事務局次長	小野 正信(新)	こくみん共済coop鳥取推進本部
〃	猪原 靖彦	中国労働金庫鳥取支店



中
部
支
部

第52回 通常総会

第52回通常総会を2020年6月1日、書面で開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、書面開催としました。構成団体各位のご理解をいただきながら、38人の書面表決票の提出があり、すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

今年度の取り組みについて、スポ祭や労福協まつりなど残念ながら中止することになりました。以降の幹事会や学習会など、情勢を見ながら慎重に協議していきます。

このような中で、私たち労福協の目指す、労働者・生活者が助け合い・支えあうことで格差や貧困のない社会をつくるため、各単組、関係団体の皆さんとともに、苦難を乗り越えて、希望の持てる社会を取り戻せるよう、できることを取り組んでまいります。皆様のご協力をよろしくお願いします。

2020年3月現在

役 職	氏 名	単組（職場）名
支 部 長	盛山 修	神鋼機器工業労組
副 支 部 長	浜川 明	琴浦町職労
〃	山本 学	全日通鳥取県支部
事 務 局 長	古川 峰央	県教組中部支部
事務局次長	西山 恵子	中国労働金庫倉吉支店
〃	河崎 充博	こくみん共済coop共済ショップ倉吉店



西
部
支
部

第44回 通常総会

第44回通常総会は、5月19日に開催予定でしたが、「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、初めての試みとして「書面議決」による通常総会としました。

5月19日に代議員50人に議案書を送付し、5月27日まで意見受付を行い、2点について書面で質疑・意見がありました。質疑・意見について書面回答を行い、5月28日に代議員より「書面表決書」を提出いただき、6月1日に書面議決結果を代議員に書面で送付しました。

【書面議決の結果】 第1号議案～第5号議案 ◇賛成48 ◇反対0 ◇無効2
※すべての議案について、過半数以上の賛成をもって可決されました。



役 職	氏 名	単組（職場）名
支 部 長	井塚 和幸(新)	紙パ連合王子新労米子支部
副 支 部 長	齊藤 敦士(新)	自治労米子市職労
〃	藤本 敏秀(新)	県教組西部支部
〃	矢辺 慎一	J P 労組鳥取伯耆支部

役 職	氏 名	単組（職場）名
副 支 部 長	花本 陽平	中電工米子分会
事 務 局 長	佐貫 馨	連合鳥取
事務局次長	大野 健一(新)	中国労働金庫米子支店
〃	勝原 浩司(新)	こくみん共済coop西部支所

〈ろうきん〉は組合員のみなさまのために コロナに立ち向かいます！

①夏季預金運動のお願い

コロナ禍で苦しい状況下ですが、各店推進委員会の取組み方針に沿って各産別・単組で取組める範囲内で結構ですので、参加ご協力をよろしくお願いいたします。

②「家計の見直し運動」の展開

コロナ禍で収入が減少した方など、この折に今一度、家計を見直して返済金額を減らして手取収入を増やしましょう。そのためにもぜひ〈ろうきん〉へご相談を！よろしくお願いいたします。

③勤労者生活支援 特別融資制度の活用を！

〈ろうきんローン〉をご利用中の方でコロナ禍等で収入が減少した方は返済方法を緩和して返済金額の減額に応じます。



《ろうきん運動》5つの取組みのお願い



④社会福祉協議会「緊急小口資金貸付」

コロナ禍で収入が減少した方は、社会福祉協議会の「緊急小口資金貸付」がご利用いただけます。

【20万円迄・2年返済・金利0%】

厚労省からの協力要請を受けて申請書類の取次を〈ろうきん〉窓口でも行うことになりました。

⑤「特別定額給付金 10万円」の受取口座 〈ろうきん〉指定のお願い

決して〈ろうきん〉に預金するのではなく生活費や経済を回すために使っていただくことが目的ですが、受取りを〈ろうきん〉に指定していただくことが、先々、預金やローンの相談がしたいときに〈ろうきん〉を真っ先に思い浮かべていただくことに繋がるという期待を込めて組合活動の一環として取組み願います。

- 鳥取支店 Tel (0857) 23-1241
- ローンセンター鳥取 Tel 0120 - 25-3655
- 倉吉支店 Tel (0858) 23-2441
- 米子支店 Tel (0859) 22-1200
- ローンセンター米子 Tel 0120 - 35-6475

詳しくは、
担当者にご相談ください。





こどもの健全育成を目指す社会活動

日頃より、こくみん共済coopの運動・事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。


当会は、2019年から、たすけあいの実践として、こどもの健全育成を目指す社会活動を展開しています。

この社会活動は、未来ある子どもたちのため、近年の子どもの体力低下を社会課題と捉えた「こどもの成長応援プロジェクト」と、交通事故に巻き込まれる児童を減らすことを目指した「7才の交通安全プロジェクト」として取り組みを行っています。

2020年6月からスタートする2020年度においても、1年間をとおし、より多くの皆さまから賛同を得ながら関係諸団体および協力団体との共創活動として積極的に展開していきたいと思っております。

当会は、本社会活動をとおして、子どもたちの成長を支えるより良い社会づくりを目指すとともに、共済による「たすけあいの輪」を広げる紹介・配布活動を広く展開し、これからも組合員の皆さまから親しみを持っていただける共済事業を目指してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

「未来をにう子どもたちに、心やさしく、すこやかに育ててもらいたい」



こどもの成長応援プロジェクト

子どもの健全育成、健康、体力の向上につなげていく「こどもの成長応援プロジェクト」をすすめます。

「未来ある子どもたちを交通安全から守りたい」

7才の交通安全プロジェクト

みんなで子どもたちを事故から守っていく「7才の交通安全プロジェクト」をすすめます。


子どもたちの成長のために

なわとび・長なわを贈ろう!

未来ある子どもたちを交通事故から守るために




横断旗を贈ろう!




**こくみん共済
こども相談室**

こくみん共済のこども保障ご加入者を対象に、子育てのお悩みを相談できる「こども相談室」を開設。



プロジェクトサイトを開設し、成長に欠かせない食事や睡眠、健康管理などの情報を発信するWEBコラム等を公開。



こくみん共済のこども保障タイプのご成約1件につき1本のなわとび・長なわを教育委員会や小学校、児童館などに寄贈。



マイカー共済のお見積もり1件につき1本の横断旗を交通安全協会や小学校、児童館などに寄贈。



子どもたちを交通事故から守るために金沢大学と共同研究を開始。



子どもが交通ルールを楽しく学ぶことができるデジタル絵本を公開。



子どもの交通安全で気をつけること
交通安全コラム

7才前後の子どもをもつママ・パパ向けに交通安全に関するコラムを配信。

取組期間：2020年6月1日～2021年5月31日

鳥取県生活協同組合 第70回通常総代会

6月10日（水）鳥取県立倉吉未来中心小ホールにて第70回通常総代会を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症防止に伴い、例年よりも短時間での運営となりました。

議案書に基づいて7つの議案が提案され、参加総代224名（実出席2名、委任0名、書面出席222名）により採決が行われた結果、すべての議案が賛成多数により可決されました。

又、任期満了に伴う役員改選（第6号議案）に基づき、代表理事理事長に井上約、代表理事専務に長谷川和史が新任しました。



*可決された議案については、以下のとおりです

- 第1号議案 2019年度事業報告・決算・剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 2020年度事業計画・収支予算案決定の件
- 第3号議案 2030年ビジョン承認の件
- 第4号議案 定款の一部変更の件
- 第5号議案 役員選任規約の一部変更の件
- 第6号議案 役員選任の件
- 第7号議案 役員報酬決定の件



鳥取医療生協 第76回通常総代会

『人と人との協同の力で、健康で平和なまち、いのち輝くまち、鳥取をつくります』

6月13日（土）、ホテルモナーク鳥取にて第76回通常総代会を開催しました。

新型コロナウイルスの感染予防対策のため、規模を縮小しての開催となりましたが、総代・役職員など87名の出席により、提案された7つの議案が賛成多数で可決承認されました。

【2020年度の重点方針】

1. 「総合力」と「連携」で組合員要求に応えた事業を発展させ経営を安定させます。事業と組合員運動で「医療生協らしい地域包括ケア」づくりに貢献します。
2. 地域と事業所で医療生協の理念を身に着けた医療生協人育成をすすめます。
3. 多様な健康づくり運動を軸にした組織とネットワークづくりを広げます。
4. 「誰一人取り残さない社会」の実現向け、平和、社会保障をまもり充実させる取り組みをひろげます。
5. 創立70周年。新たな発展めざし9次長期計画で将来展望を明らかにし実践します。

以上の5点を今年度の重点方針として確認しました。



組合長理事 竹内 勤



賛成多数で可決

**労働に関する
お悩み相談
コーナー**

今回は、
新型コロナウイルス関連の有給休暇の取り扱い
の相談について解説します。



Q 微熱があり、職場にそのことを伝えたところ、「新型コロナウイルスじゃないよね？有休を利用してしばらく休んで。」と指示されました。有休も残りわずかなので使いたくないのですが、どうすれば良いのでしょうか。

A 年次有給休暇は、原則として労働者の請求する時季に与えなければならないものなので、使用者が一方向的に取得させることはできません。今回のように微熱があるだけでは、新型コロナウイルスへの感染が疑われる状態ではなく、また労働者としても労務提供が可能である中で、使用者の自主的判断で休業させられる場合は、労働基準法第26条の「使用者の責に帰すべき事由による休業」に基づき、使用者は労働者に対し休業手当(平均賃金の100分の60以上)を支払うことになります。有休取得について、一度使用者と話し合われてはいかがでしょうか。

参考 新型コロナウイルスの影響で、労働者を解雇等せず雇用の維持に努めた中小企業へ雇用調整助成金が支給されますが、その支給率が100%に拡充されました。また、休業させられたにも関わらず、休業手当が支払われなかった中小企業の労働者に対して、労働者が直接国に対して請求できる「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」の制度も創設されました。国の支援制度や助成金の支給条件等が日々変化しているので、厚生労働省のホームページで最新の情報を入手してください。

みなくる からのお知らせ


9月に労働セミナーを開催します。

テーマ 今だからおさえておこう！働く時のルール
内容 労働条件の変更や休業手当のしくみ、退職のルールなど
講師 みなくる相談員・労使ネットとっとり事務局職員
鳥取県庁第2庁舎 9月15日(火) 14:00～15:30
倉吉交流プラザ 9月17日(木) 14:00～15:30
米子市立図書館 9月10日(木) 14:00～15:30

※みなくるでは、毎月みなくる通信にて、労働相談Q&Aを掲載しております。労働に関する疑問やお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。

みなくる通信

検索

みなくる鳥取	みなくる倉吉	みなくる米子
 0120-451-783	 0120-662-390	 0120-662-396

<メール相談>

minakuru@roufuku.jp

こくみん共済coopニュース
鳥取市への横断旗寄贈に係る贈呈式の開催について

鳥取県労福協とこくみん共済coop 鳥取推進本部は、社会貢献活動の一環として未来ある子どもたちを交通事故から守る活動「7才の交通安全プロジェクト」の寄贈式を2020年4月22日(水)に鳥取市役所で行った。贈呈式には安長理事長、松崎本部長らが参加し、横断旗550本を鳥取市役所・市民生活部長 橋本 浩之様に贈呈いたしました。鳥取市では市内の交通安全教室で活用していく予定です。



松崎本部長(左)



安長理事長(左)

「7才の交通安全プロジェクト」とは

こくみん共済coop鳥取推進本部では、子どもたちを事故から守っていく活動を2018年から社会貢献プロジェクトとして鳥取県労福協とともに取り組んでいます。

「7才の交通安全プロジェクト」では、マイカー共済の見積り件数に応じて「横断旗」を寄贈しています。

詳しくは特設サイトをご覧ください。

こくみん共済coopのHPには『7才からの交通安全プロジェクト』の取り組みについて、お子さまの事故を未然に防ぐためのコラムや、お子さまのためのデジタル絵本などもご覧いただけるサイトです。

7才の交通安全プロジェクト 検索



ひとり一人の思いを込めて

Mask Drive

マスク

ドライブ

マスクの寄贈にご協力ください!

マスク不足に対しての施策として、国から布製マスクの配布が行われています。しかし県内では、医療・介護・福祉機関はじめ、新型コロナウイルス感染症で重症化が心配される方やマスクを入手出来ない方など、まだまだマスクが不足しています。「マスクドライブ(マスク寄贈)」にご協力いただくことで、マスク不足にお困りの方々へマスクを届けることができます。

マスクを必要としている方たちへ！

2020年

受付期間

6月17日(水)~8月31日(月)

マスクドライブの流れ

個人が職場・組合に持ち寄り、職場・組合でまとめて各地協・労福協へ持ち込み。
もしくは、連絡を頂いたら回収に伺います。

ろうきん や こくみん共済coop へ行く用事があるついでに持ち込み。

各地協・労福協・ろうきん・こくみん共済coop

ライフサポートセンターとっとり(事務局:鳥取県労福協)

▼ 寄付

鳥取県「とっとりささえあいマスクバンク」



不織布・布・手づくりなど OK!

寄贈いただけるマスクの種類は問いませんが「未使用品」に限ります



ライフサポートセンターとっとり

連合鳥取 / 中国労働金庫鳥取県営業本部 / こくみん共済coop鳥取推進本部 / 鳥取県労働者福祉協議会



0120-82-5858

(受付時間/9:00~17:30)

発行責任者 本川博孝 編集責任者 安部泰夫 編集委員 中島一彦・澤北和彦・山根美奈・谷口美紀
 発行日 二〇二〇年七月 発行 鳥取市天神町三〇番地五 (一財)鳥取県労働者福祉協議会 第307号 TEL 〇八五七二七四一八八



鳥取県労働者福祉協議会 (スマホ対応)